

四国におけるIT経営応援隊事業の活動・展開

（平成20年度「地域WS四国地域」用資料）

四国経済産業局情報政策室



IT経営応援隊事業

地域の中小企業等が、ITを利用・活用して経営革新、生産性向上を図る「IT経営」の実践を自主的に進めることを促すため、官民連携のネットワーク(IT経営応援隊)を通じて、**研修事業、ベストプラクティスの収集・普及事業、地域連携支援事業**を実施。

- ・研修会を年間200箇所以上で実施
- ・平成22年度までに成功事例1,000件以上公表を目標

研修事業



中小企業経営者が受講

IT経営についての講義



グループによるディスカッション

全国9つの地域で支援

北海道IT経営応援隊
東北IT経営応援隊
関東IT経営応援隊
中部IT経営応援隊
関西IT経営応援隊
ちゅうごくIT経営応援隊
四国IT経営応援隊
九州IT経営応援隊
沖縄IT経営応援隊



地域の支援ネットワーク形

- ・ITコーディネータ
 - ・金融機関
 - ・地域ソフトウェアセンター
 - ・税理士
 - ・商工団体
 - ・中小企業診断士
 - ・ITベンダ
 - ・中小企業支援機関
- 等

ベストプラクティスの普及



事例集の提供



普及啓発セミナー



ITコーディネータによる個別指導

IT経営応援隊の実施体制

本体事業(平成20年度予算額 3.1億)

実施者:民間団体(IPA、日商、ITCA)
実施期間:4月1日契約(~3月31日)

全国レベルでの事業を実施

- ◎研修事業
- ◎中小企業IT経営力大賞
- ◎成功事例の情報提供
- ◎IT経営の普及に関する事業

地域連携支援事業(平成20年度予算額 3.1億)

実施者:民間団体等
実施期間:4~5月契約(~3月31日)

地域特性に応じた事業を実施

- ①IT経営普及セミナー
- ②専門家(ITC)による個別指導
- ③地域表彰
- ④地域プロジェクト 等

※上記は代表事例であり、地域毎に実施する内容は異なる

経済産業省

本省
情報処理振興課

委託

提案公募

経済産業局(9地域)
情報政策課

委託

提案公募

※東北:情報・製造産業課、中国:
地域経済課 電子情報産業担当参
事官室、四国:情報政策室

平成20年度四国IT経営応援隊事業

事業の概要

- 理念 経営戦略に基づいたIT利活用の普及
- 基本方針
- ①2010年までに50社以上のIT経営実践企業の創出
 - ②個別支援事業を中心により実践的事業展開
 - ③支援機関コンソーシアムの機能強化及び専門家の協力体制確立
- 19年度成果
- ①IT経営力大賞のエントリー企業を29社
 - ②26社の個別支援(成熟度診断3含む。)を実施

「中小企業IT経営力大賞」について

(1) 目的

優れたIT経営を実現しかつ、他の中小企業のIT経営を取り組む際の参考となるような中小企業について、その功績を経済産業大臣賞として讃えることにより、我が国経済を支える中小企業のITの利活用に取り組む意欲の向上を図り、中小企業のIT利活用を促進することで、我が国経済の生産性向上、競争力強化に寄与することを目的とする。

(2) 表彰の対象

優れたIT経営を実現しかつ、他の中小企業のIT経営を取り組む際の参考となるような中小企業、及びそのIT経営の実現に貢献した従業員等

(3) 平成19年度表彰

平成19年度は応募のあった429件の中から、審査委員会(委員長:伊丹敬之 一橋大学大学院教授)による厳正な審査により、大賞(経済産業大臣賞)、優秀賞(日本商工会議所会頭賞、全国商工会連合会会長賞、全国中小企業団体中央会会長賞、ITコーディネータ協会会長賞、情報処理推進機構理事長賞)、審査委員会奨励賞及び特別賞(中小企業庁長官賞)として22件が選ばれ、四国管内からは、(株)山本製作所(松山市)が審査委員会奨励賞を受賞しました。(その他IT経営実践認定企業として、一光電機(株)、(株)アオヤマ、(株)ヒラノファステック、(株)高橋ふとん店、遠赤青汁(株)、(株)山本製作所、四国管財(株)、富士製紙企業組合、愛媛旅行業協同組合、松山中央青果商業協同組合が認定)



四国IT人材バンク

(専門家派遣を人材バンク事務局から派遣)

□効率的な個別指導、専門家のスキルアップのため、2名体制での個別指導を認める。

例)経営系とIT系、メインとサブ、
総括指導とテクニカル指導

□支援機関が個別相談内容について、ポイントを整理した上で、専門家に繋げる。

□H2O地域力連携拠点事業と連携し効率的な予算の執行



四国IT経営応援隊事務局、四国経済産業局、有識者など

四国IT人材バンク事務局の主な業務

- ①優秀なIT指導者の確保(説明会・審査会)
- ②IT指導者の育成
- ③IT指導者の選定・派遣(要請)

地域力連携拠点事業

四国の25機関が今年5月末から実施

1. 経営力の向上支援事業

①ITを活用した経営管理

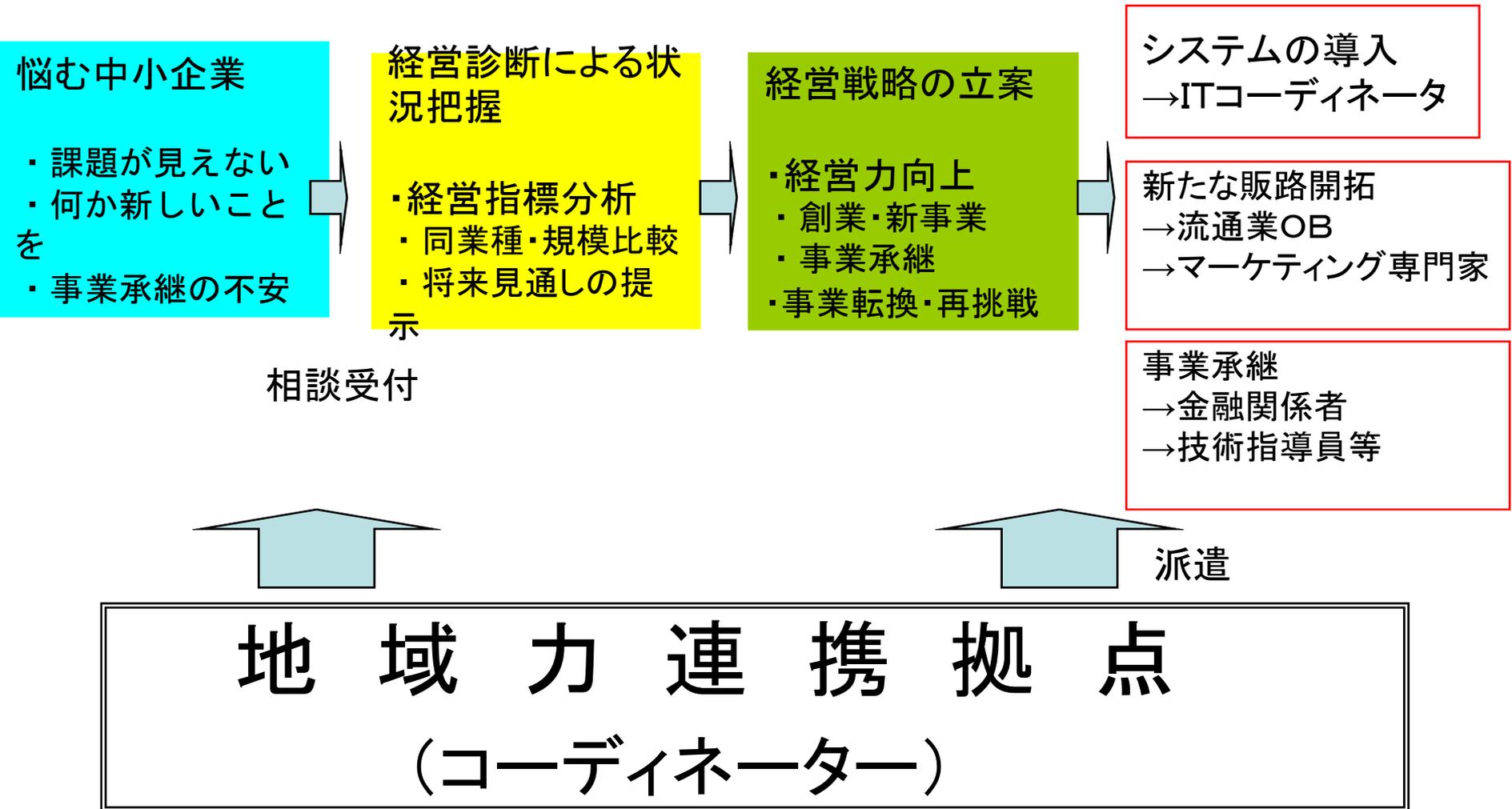
②経営革新

.....

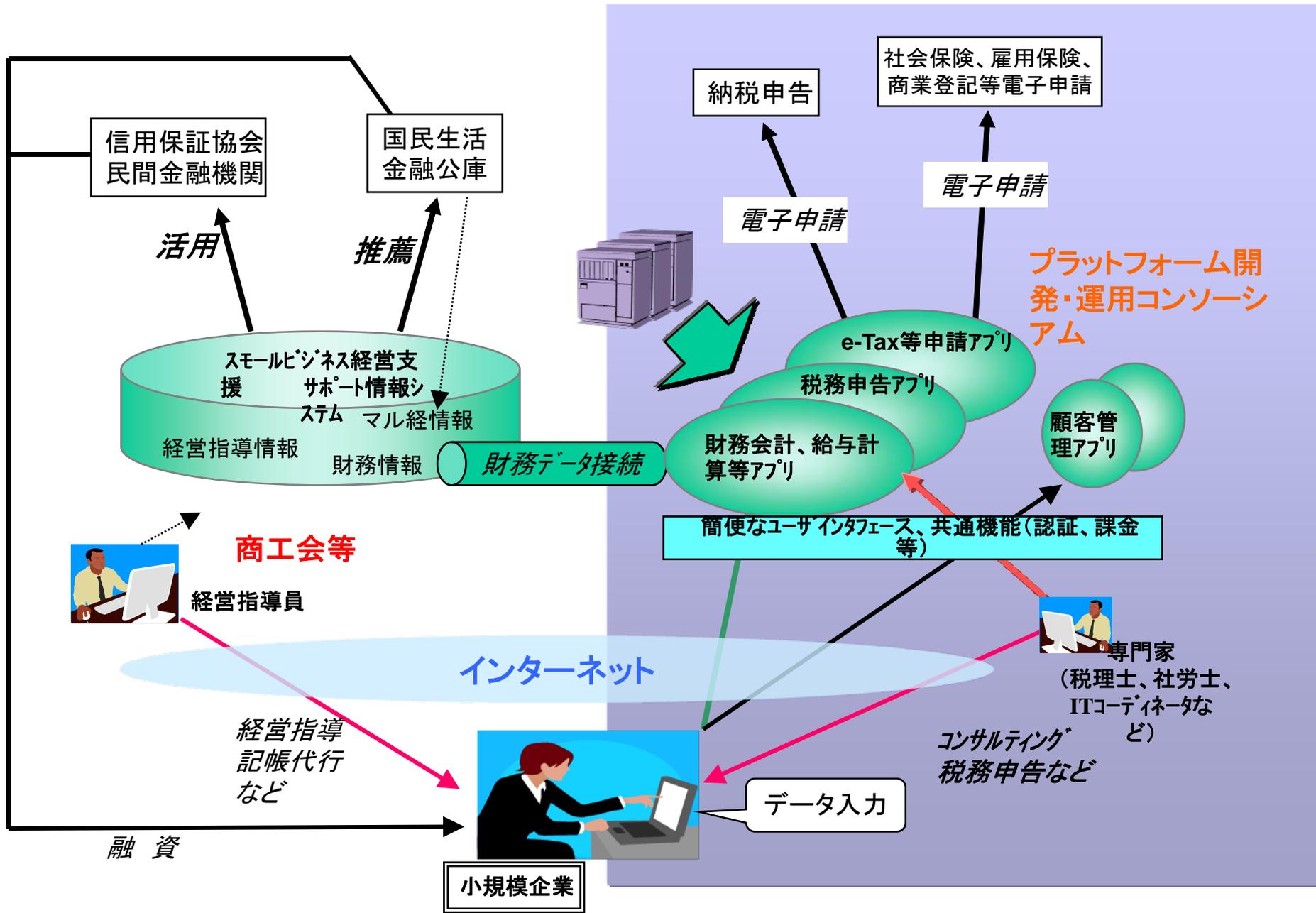
2. 創業・再チャレンジ支援事業

3. 事業承継支援事業

地域力連携拠点の支援の流れ



中小企業向けSaaSプラットフォーム事業のイメージ



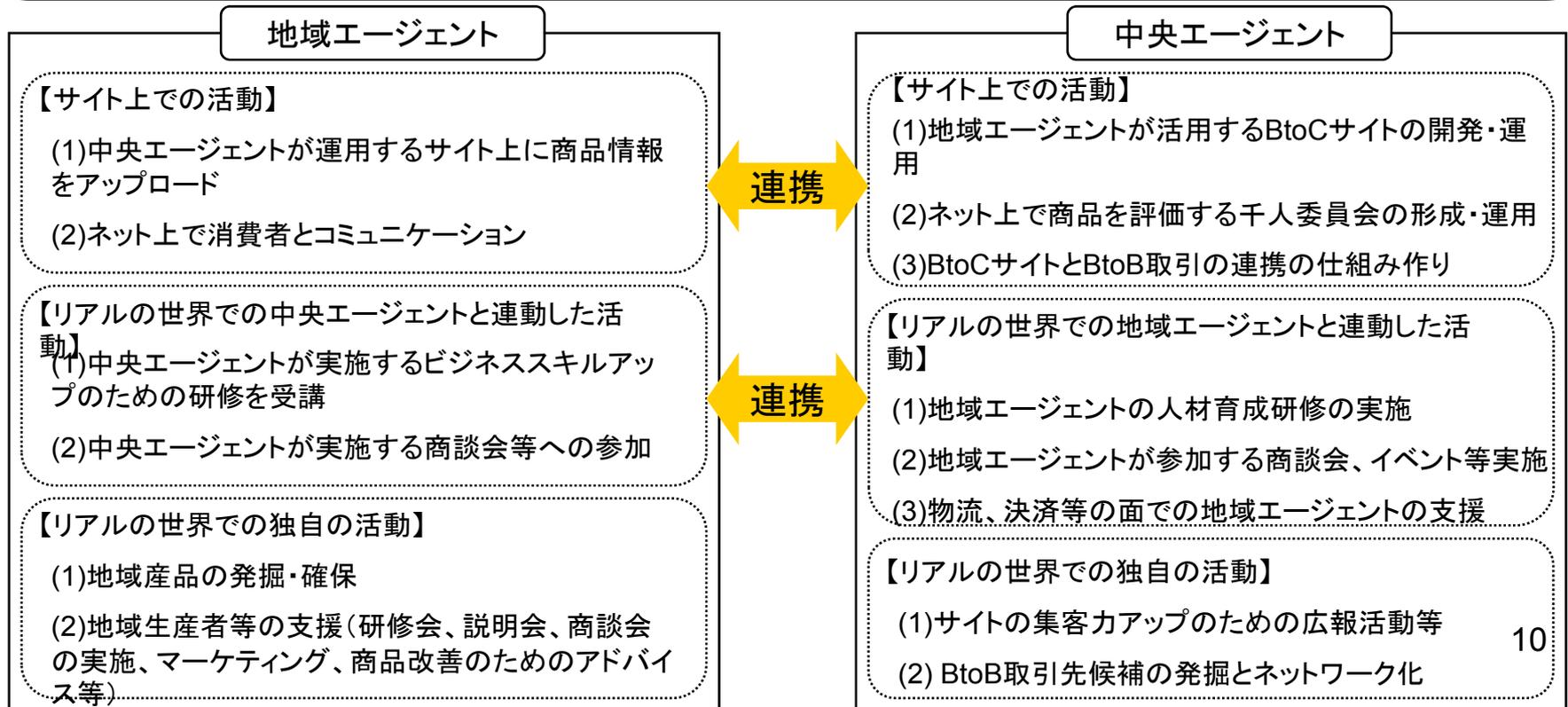
にっぽんe物産市プロジェクトの概要

【地域エージェント】...全国30箇所×1千万円で公募予定

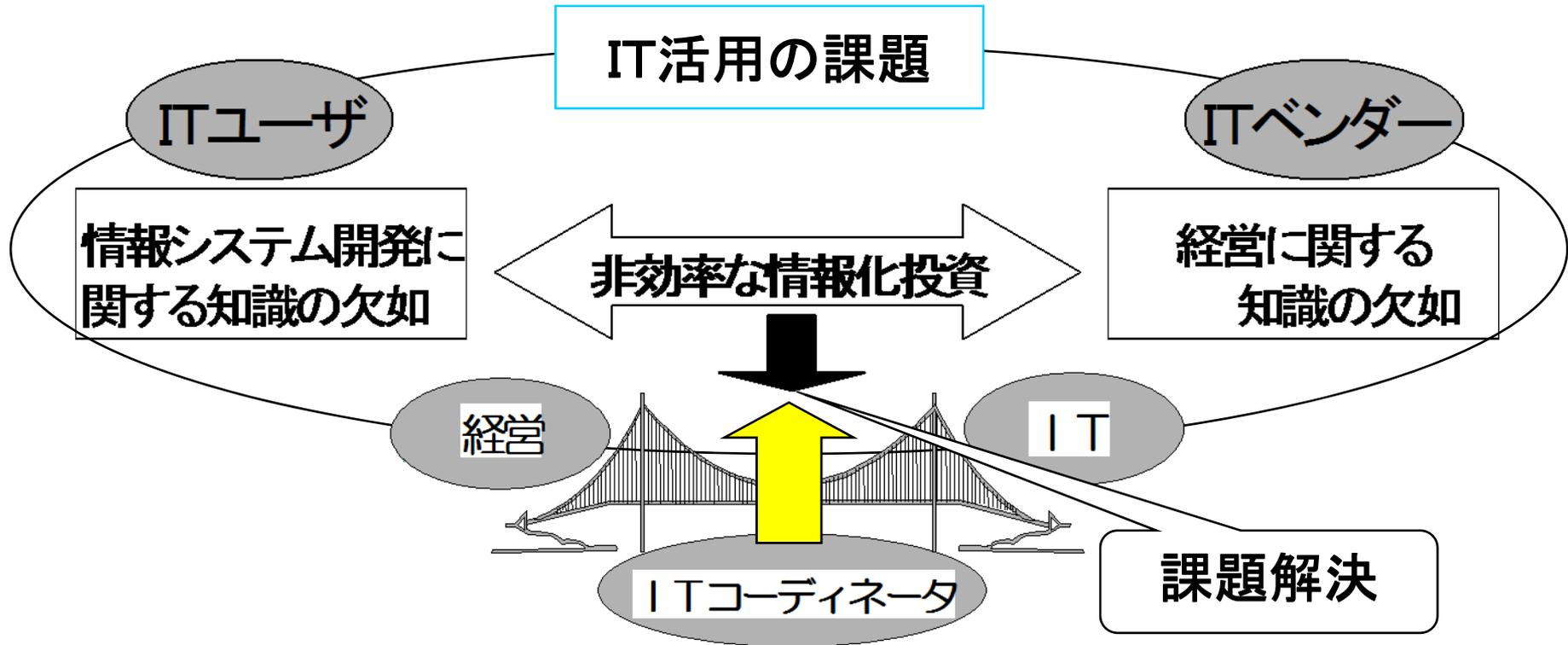
- 地元で知られるが他地域ではあまり知られない地域産品の魅力を、インターネットを活用して広く全国の消費者に発信する
- 地域を代表して、全国の消費者からの評価の高い地域産品を、BtoB取引の成立に向けて売り込みを行う
- 地域産品の発掘、地域生産者等の支援等を行う

【中央エージェント】...(社)日本セルフ・サービス協会が受託(予算額:約2億円)

- 地域エージェントと消費者が情報交流できるブログサイトの開発・運用
- 地域エージェントに対するマーケティングノウハウの伝授など、人材育成事業の実施
- 小売店、飲食店等のネットワーク化を行い、BtoB取引の支援



「IT経営」を支える重要な人材



ITコーディネータは、経営者の立場に立って経営とITを橋渡しし、真に経営に役立つIT活用を支援するプロフェッショナル (NPO法人ITコーディネータ協会が認定)